

□ 要請番号 (JL01818B01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	D230 電気・電子機器	TYPE-A	個別	新規	2年	・2019/1 ・2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

チェンラーイ技術高等専門学校

3) 任地 (チェンラーイ県ムアンチェンラーイ郡) JICA事務所の所在地 (バンコク)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1938年に大工養成学校として開校した本配属先は1980年にチェンラーイ技術高等専門学校となった。現在は高校課程(3年制)、専門過程(短大、2年制)、学士過程(2年)を有し、高校では自動車科、電気機器科、機械科、メカトロニクス科等8学科がある。短大では情報技術科や材料学科を加えた計10学科、学士課程では自動車科と電気機器科2学科がある。生徒数は約3,600人(2016学校年度)。教員数約150人。なお、本配属先はタイ北部にある技術高等専門学校の中で最も優秀な学校の中の一つと言われ、周辺各県からの入学者がある。www.ctc.ac.th

【要請概要】

1) 要請理由・背景

電気機器科では、電気回路の基礎からモーターの制御等PLCやマイコンを使った自動制御装置等を教えている。PLCやマイコンを使った自動制御に関しては、教科書に書かれた内容程度しか教えることができず、基礎や応用等への学士指導のためボランティアの派遣希望が寄せられた。
 なお、卒業後の企業人としての意識向上、勤務態度改善に貢献できるよう、野球等の団体競技の指導ができると活動の幅が広がる。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.同僚と協力して、主にPLCやマイコンを使った自動制御に関する実習内容の改善への協力。
- 2.ロボットコンテスト出場ロボット製作等の学生プロジェクトへのアドバイス

※座学と実習の割合は各学年とも2対3であり、実習を重視した授業体系となっている。
 ※企業実習も学生には必修となっているため、その点も考慮した提案が必要とされる。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

各種実習用シミュレーションボード、PLC・マイコン回路キット、テスター、オシロスコープ、電圧計等の測定機器

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚:教師21人。20代から50代。学士、修士
 学生:520人。高校レベル約280人、短大レベル約220人、大学レベル約20人

5) 活動使用言語

タイ語

6) 生活使用言語

タイ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：学校での授業のため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）5年以上 備考：実践に即した授業のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（13～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

住居は配属先敷地内の教員住宅になる予定。第2コミュニケーション言語:英語(Bレベル以上が望ましい)。学校年度:5-9月、11-3月。